

専門基礎科目 カリキュラム表

※帝京科学大学履修規則別表より抜粋

◎は必修

区分	授業科目	配当年次	配当時期	単位数	1単位時間	必修	選択	備考
専門基礎科目（専門基礎分野）	生涯発達論	2	前	2	15	◎		【看護師課程】 専門基礎科目（専門基礎分野）は、必修科目25単位を含めて27単位以上修得すること。
	解剖生理学Ⅰ（総論・消化器・呼吸器・循環器・泌尿器）	1	前	2	30	◎		
	解剖生理学Ⅱ（内分泌・運動器・神経・免疫・生殖）	1	後	2	30	◎		
	微生物と免疫	1	後	2	15	◎		
	栄養代謝学Ⅰ（生化学）	1	後	1	30	◎		【保健師課程】 専門基礎科目（専門基礎分野）は、必修科目28単位を修得すること。
	栄養代謝学Ⅱ（栄養管理）	2	前	1	15	◎		
	病理学	1	前	1	30	◎		
	病態治療学Ⅰ（呼吸器・消化器・内分泌代謝）	1	後	1	30	◎		
	病態治療学Ⅱ（免疫・脳神経・運動器）	2	前	1	30	◎		
	病態治療学Ⅲ（循環器・血液・腎泌尿器）	2	前	1	30	◎		
	病態治療学Ⅳ（小児）	2	後	1	30	◎		
	病態治療学Ⅴ（精神）	3	前	1	15	◎		
	臨床薬理学	2	後	1	30	◎		
	臨床検査	2	前	1	15		○	
	健康と運動	2	前	1	15		○	
	地域コミュニティ論	2	前	2	15		○	
	保健医療福祉ボランティア論	2	前	1	15		○	
	社会福祉学	1	後	1	30	◎		
	公衆衛生学	1	後	2	15	◎		
	保健統計学	2	前	2	15	◎		
	疫学	2	前	2	15		○	保健師課程受講者必修
	医療安全論	2	後	1	15	◎		
	保健医療福祉行政論Ⅰ（行政の仕組み）	3	前	2	15	◎		保健師課程受講者必修
	保健医療福祉行政論Ⅱ（保健計画立案）	4	後	1	15		○	
	小計	33						

専門科目（１） カリキュラム表

※帝京科学大学履修規則別表より抜粋

◎は必修

区分	授業科目	配当年次	配当時期	単位数	1単位時間	必修	選択	備考
専門科目（専門分野）	看護の基本	看護学概論	1	前	2	15	◎	【看護師課程】 専門科目（専門分野）は、必修科目71単位を含めて78単位以上修得すること。 【保健師課程】 専門科目（専門分野）は、必修科目84単位以上修得すること。
		看護理論	3	前	1	15	◎	
		基礎看護技術Ⅰ（共通基盤技術）	1	前	1	30	◎	
		基礎看護技術Ⅱ（日常生活援助技術）	1	後	1	30	◎	
		基礎看護技術Ⅲ（診療の補助技術）	2	前	2	30	◎	
		基礎看護技術Ⅳ（看護過程）	2	前	2	15	◎	
		ヘルスアセスメント	2	後	2	15	◎	
		成人看護学概論	1	後	1	15	◎	
		老年看護学概論	2	前	1	15	◎	
		小児看護学概論	2	前	1	15	◎	
		母性看護学概論	2	前	1	15	◎	
		精神看護学概論	2	前	1	15	◎	
		地域生活支援論	1	後	1	15	◎	
		公衆衛生看護学概論	1	後	1	15	◎	
		在宅看護学概論	2	前	1	15	◎	
		看護倫理	3	前	1	15	◎	
	看護援助の方法	成人看護援助論Ⅰ-1（慢性期）	2	前	1	30	◎	保健師課程受講者のみ
		成人看護援助論Ⅰ-2（慢性期看護過程）	2	後	1	15	◎	
		成人看護援助論Ⅱ-1（急性期・周術期）	2	前	1	30	◎	
		成人看護援助論Ⅱ-2（周術期看護過程）	3	前	1	15	◎	
		成人看護援助論Ⅲ（終末期）	3	前	1	15	◎	
		老年看護援助論Ⅰ（日常生活ケア）	2	後	1	15	◎	
		老年看護援助論Ⅱ-1（医療的ケア）	3	前	1	30	◎	
		老年看護援助論Ⅱ-2（看護過程）	3	前	1	15	◎	
		小児看護援助論Ⅰ（成長発達・日常生活ケア）	2	前	1	15	◎	
		小児看護援助論Ⅱ-1（病児・家族の看護）	2	後	1	15	◎	
		小児看護援助論Ⅱ-2（看護過程・技術）	3	前	1	15	◎	
		母性看護援助論Ⅰ（周産期の基礎）	2	後	2	15	◎	
		母性看護援助論Ⅱ（周産期の応用）	3	前	1	15	◎	
		精神看護援助論Ⅰ（ケアの方法論）	2	後	2	15	◎	
		精神看護援助論Ⅱ（ケアの技術・演習）	3	前	1	15	◎	
		公衆衛生看護方法論Ⅰ-1（成人・老年・産業）	2	前	1	15	◎	
		公衆衛生看護方法論Ⅰ-2（母子・精神・難病）	2	後	1	15	◎	
		公衆衛生看護方法論Ⅱ（保健指導・健康教育）	3	前	1	15	○	
		公衆衛生看護方法論Ⅲ（地域診断、健康危機管理）	3	前	2	15	○	
		公衆衛生看護学演習Ⅰ（地域のケアメント）	4	前	2	15	○	
		公衆衛生看護学演習Ⅱ（健診と家庭訪問）	4	前	2	15	○	
	看護の実践	在宅看護援助論Ⅰ（日常生活ケア）	2	後	1	15	◎	保健師課程受講者のみ
		在宅看護援助論Ⅱ（医療的ケア）	3	前	2	15	◎	
		基礎看護学実習Ⅰ（対象の理解）	1	前	1	45	◎	
		基礎看護学実習Ⅱ（基盤：病院）	2	後	2	45	◎	
		成人看護学実習Ⅰ（慢性期・終末期）	3	後	2	45	◎	
		成人看護学実習Ⅱ（急性期・周術期）	3	後	2	45	◎	
		老年看護学実習Ⅰ（基盤：高齢者施設）	2	後	1	45	◎	
		老年看護学実習Ⅱ（病院・施設）	3	後	3	45	◎	
		小児看護学実習	3	後	2	45	◎	
		母性看護学実習	3	後	2	45	◎	
		精神看護学実習	3	後	2	45	◎	
		公衆衛生看護学実習	4	前	5	45	○	
		在宅看護学実習Ⅰ（基盤：地域包括支援センター）	2	後	1	45	◎	
		在宅看護学実習Ⅱ（訪問看護ステーション）	3	後	2	45	◎	

専門科目（２） カリキュラム表

※帝京科学大学履修規則別表より抜粋

◎は必修

区分		授業科目	配当年次	配当時期	単位数	1 単 位 時 間	必修	選択	備考		
専門科目（専門分野）	看護の発展	リハビリテーション看護論	3	前	1	15		○	保健師課程受講者のみ ※看護師課程の卒業に必要な修得単位数は、合計125単位以上 ※保健師課程の卒業に必要な修得単位数は、合計132単位以上		
		がん看護論	4	前	1	15		○			
		家族看護論	2	後	1	15	◎				
		災害看護論	4	後	1	15		○			
		感染看護論	3	前	1	15		○			
		看護管理論	4	前	1	15		○			
		看護教育論	4	前	1	15		○			
		国際看護論	2	後	1	15		○			
		チーム医療実践論	2	後	1	15	◎				
		医療経済学	4	前	1	15		○			
		動物人間関係論	2	後	1	15		○			
		認知症ケア論	4	前	1	15		○			
		リプロヘルスケア論	2	前	1	15		○			
		症状別看護マネジメント論	2	後	1	15		○			
		看護セミナーⅠ（看護の統合・基礎）	4	前	1	30	◎				
		看護セミナーⅡ（看護の統合・応用）	4	後	1	30	◎				
		保健セミナー	4	後	1	30		○			
		看護研究Ⅰ（研究方法論）	3	前	1	15	◎				
		看護研究Ⅱ（研究計画）	4	前	1	30	◎				
		看護研究Ⅲ（研究の実践）	4	後	2	30		○			
		統合実習	4	前	3	45	◎				
		小計		98							
		計		131							